

3 クライアントPCからのジョブの送信

プリントサーバーのいろいろな機能を利用するために、ジョブをクライアントPCからプリントサーバーに送信し、スプールする手順について説明します。

- 3.1 Macクライアント P.17
- 3.2 Windowsクライアント P.19
- 3.3 プリンタードライバーの機能 P.21
- 3.4 初期設定 (Windowsクライアント) P.24

操作の前に、次の項目を確認してください。

- プリントサーバーのセットアップと各種設定が完了していること。
- クライアントPCに、プリンタードライバーなどのソフトウェアがインストールされていること。

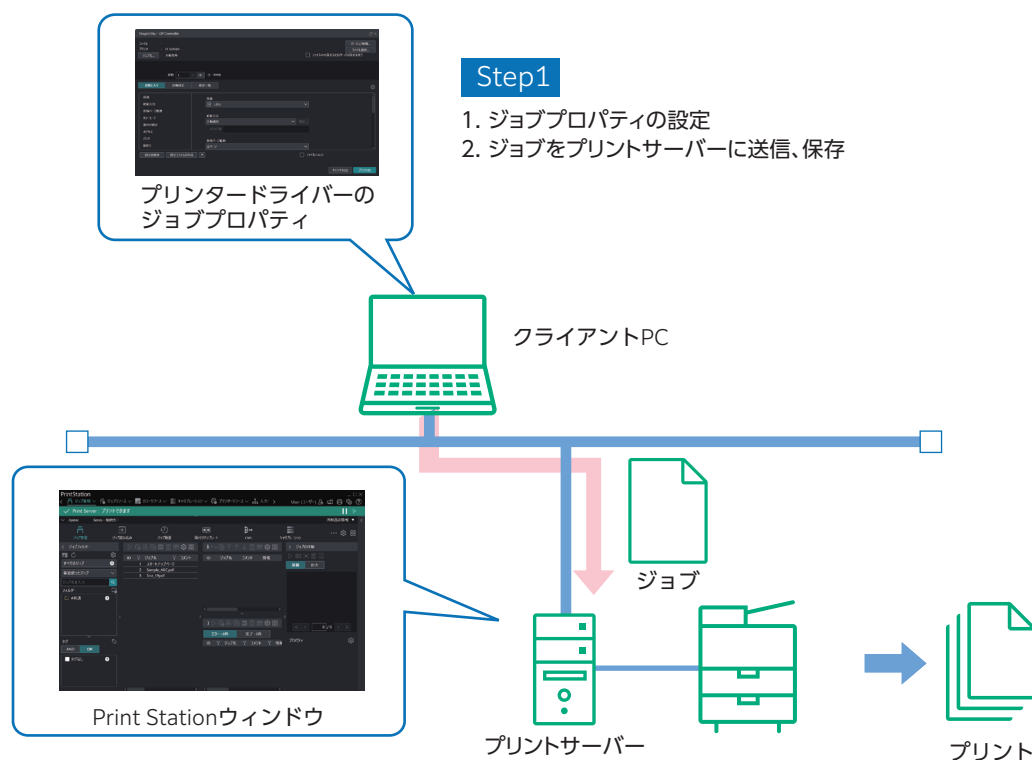
補足

プリントサーバーのコンピューター名、論理プリンター名などがわからない場合は、ネットワーク管理者（プリントサーバーの設定担当者）に確認してください。

参照

プリントサーバーの設定については、『サーバー設定編』を参照してください。

クライアントPCからのプリントは、次の流れで行われます。



Step 2

1. ジョブをプリントサーバーで編集
2. プリントの指示

補足

- お使いのクライアントPCやシステム構成によって、前述の流れは異なる場合があります。
- プリンタードライバーの機能だけを使用する場合、クライアントPCからプリントサーバーにジョブを送信する必要はありません。

3.1 Macクライアント

Mac OS X 10.15を例に説明します。

1. [システム環境設定] で [プリンタとスキャナ] をクリックします。
2. [デフォルトのプリンタ] でプリントサーバーを選択します。

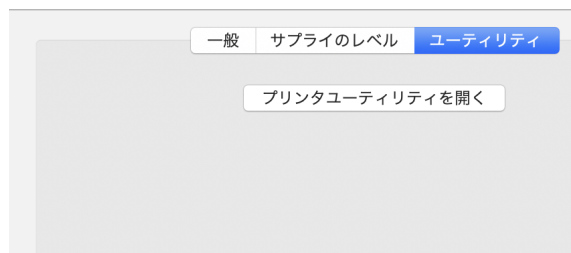


補足

[デフォルトのプリンタ] にプリントサーバーを選択しない場合は、アプリケーションの [ファイル] メニュー → [プリント] の [プリンタ] から選択できます。

プリントサーバーに登録されているプロファイルをプリンタードライバーで表示させるには、リソースの取得を行います。

- (1) すべてのアプリケーションを終了します。
- (2) [システム環境設定] → [プリンタとスキャナ] で、該当のプリントサーバーを選択します。
- (3) [オプションとサプライ] をクリックします。
- (4) [ユーティリティ] タブ → [プリンタユーティリティを開く] をクリックします。



PrinterUtilityが起動します。

- (5) [取得] をクリックします。



3. プリンターを選択し、[プリンタとスキャナ] を閉じます。
4. アプリケーションの [ファイル] メニューで、[プリント] を選択します。

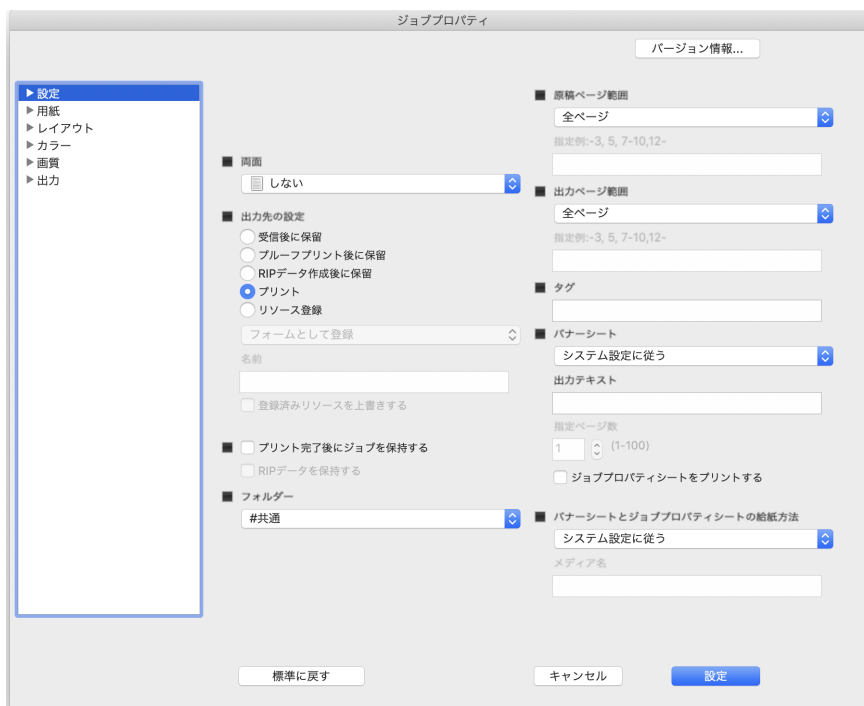
5. [プリンタ] にプリントサーバーのプリンター名が選択されていることを確認し、設定項目のメニューで、[GP Controller] を選択します。



補足

アプリケーションによって、ダイアログボックスの表示が異なることがあります。

6. ジョブプロパティを設定する場合は、[ジョブプロパティ] をクリックします。
7. 必要に応じて、各項目を設定し、[設定] をクリックします。



68 参照

ジョブプロパティについては、『ジョブプロパティ編』を参照してください。

8. [プリント] ダイアログボックスで、[プリント] をクリックします。

ジョブがプリントサーバーに送信されます。

9. 必要に応じて、Print Station for Webを起動してジョブを確認します。

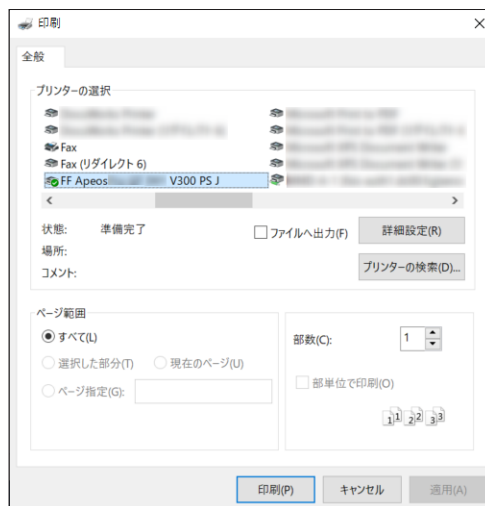
68 参照

- Print Station for Webについては、『5 Print Station for Web』(P.36)を参照してください。
- ジョブの編集とプリントについては、『基本操作編』の「3.2 ジョブのプリント」を参照してください。

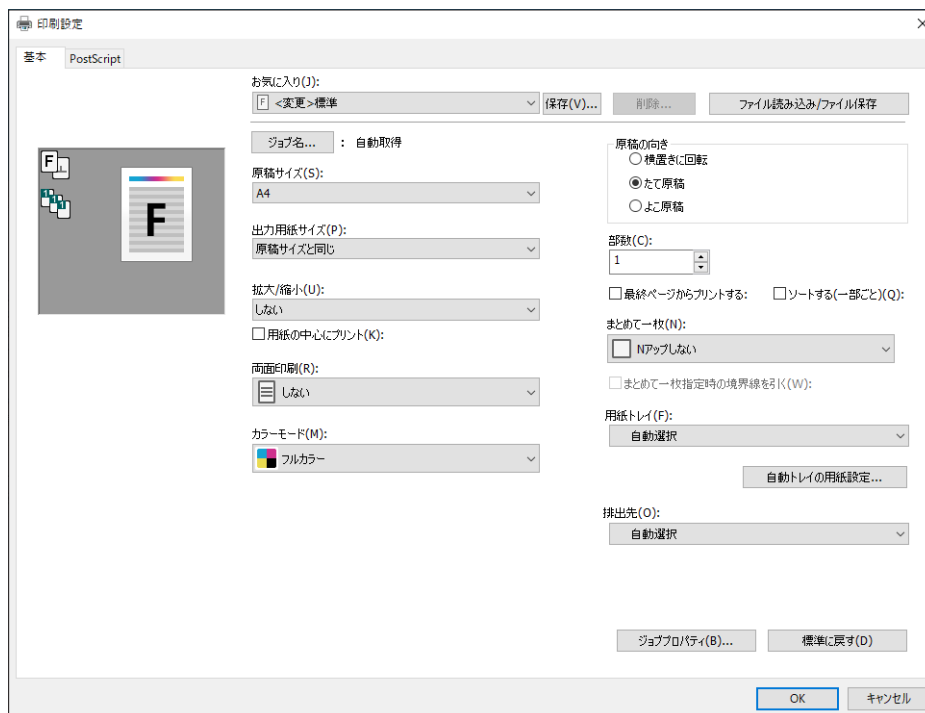
3.2 Windowsクライアント

Windows PCのメモ帳を例に説明します。

1. アプリケーションの [ファイル] → [印刷] を選択します。
2. [プリンターの選択] でプリントサーバーを選択し、[詳細設定] をクリックします。



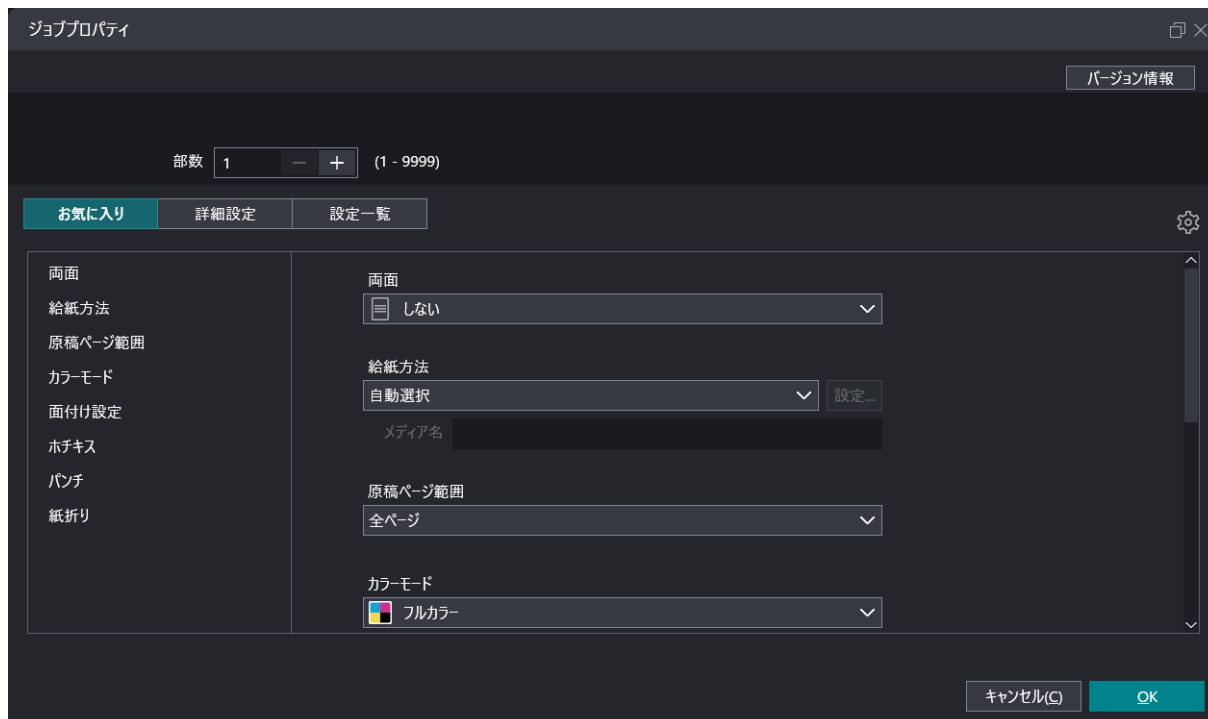
3. ジョブプロパティを設定する場合は、[ジョブプロパティ] をクリックします。



68 参照

ジョブプロパティについては、『ジョブプロパティ編』を参照してください。

4. 必要に応じて、各項目を設定し、[OK] をクリックします。



5. [印刷] ダイアログボックスで、[印刷] をクリックします。

ジョブがプリントサーバーに送信されます。

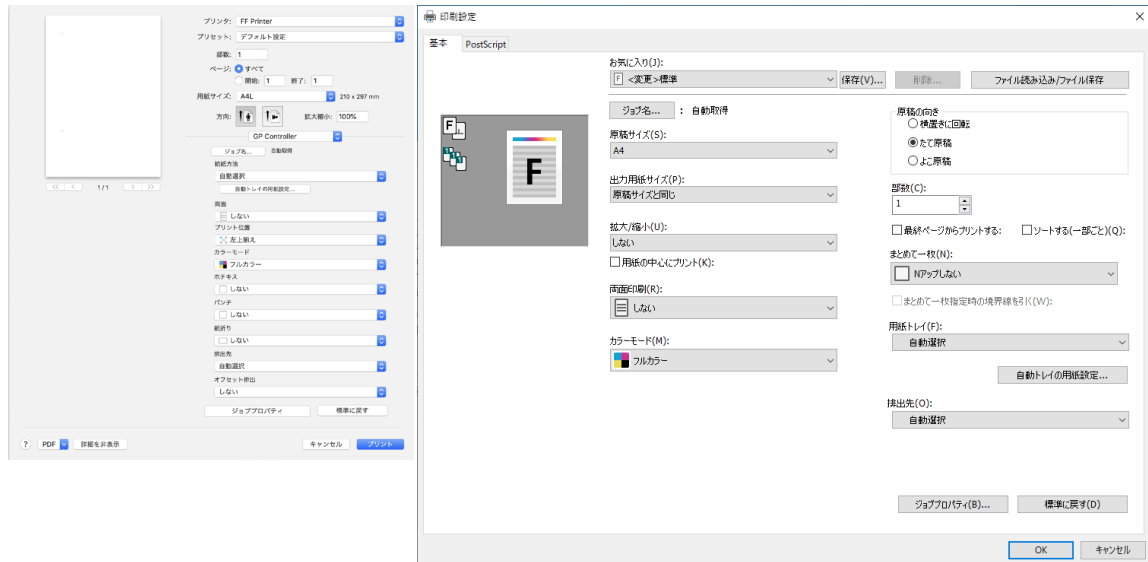
6. 必要に応じて、クライアントPCのPrint Station、またはPrint Station for Webを起動して、ジョブを確認します。

66 参照

- Print Station for Webについては、[5 Print Station for Web] (P.36) を参照してください。
- ジョブの編集とプリントについては、『基本操作編』の「3.2 ジョブのプリント」を参照してください。

3.3 プリンタードライバーの機能

■ GP Controller (Macクライアント)、基本 (Windowsクライアント)



■ お気に入り

[基本] タブに表示されます。

お気に入りとして保存したプリントの設定を、プルダウンメニューから選択できます。

補足

Macクライアントでは、使用できません。

macOSのプリントオプションの設定をプリセットとして保存する機能を使用してください。

■ 保存

現在のプリントの設定をお気に入りとして保存できます。[お気に入りの名前] を37バイト以内で入力し、必要に応じて [コメント] を入力します。ファイルの拡張子は、[.sfk] (PDFドライバー: [.pfk]) です。

ファイルは「favorite」フォルダーに保存されます。「favorite」フォルダーは、次の場所にあります。

○ Macクライアント

/ユーザ/<ユーザ名>/ライブラリ/Preferences/FUJIFILM/GP Controller/ApeosPro C810/favorite

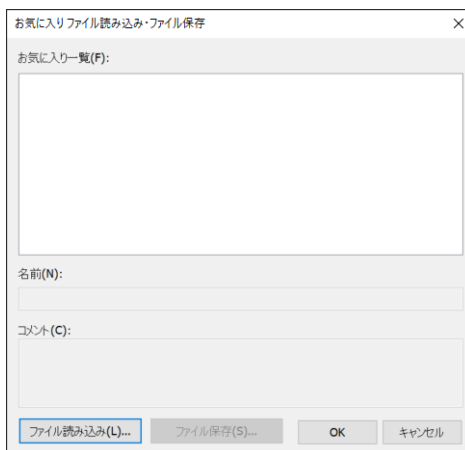
○ Windowsクライアント

C:\Users\Public\Documents\FUJIFILM\GP Controller\ApeosPro C810

■ 削除

選択したプリントの設定を削除します。

■ ファイル読み込み/ファイル保存



○ ファイル読み込み

プリントの設定を読み込みます。

補足

同じバージョンのプリンタードライバーで保存されたプリントの設定だけが読み込めます。
(異なるバージョンのプリントの設定は、読み込めても、動作を保証していません)

○ ファイル保存

指定した場所に、選択したプリントの設定を保存します。

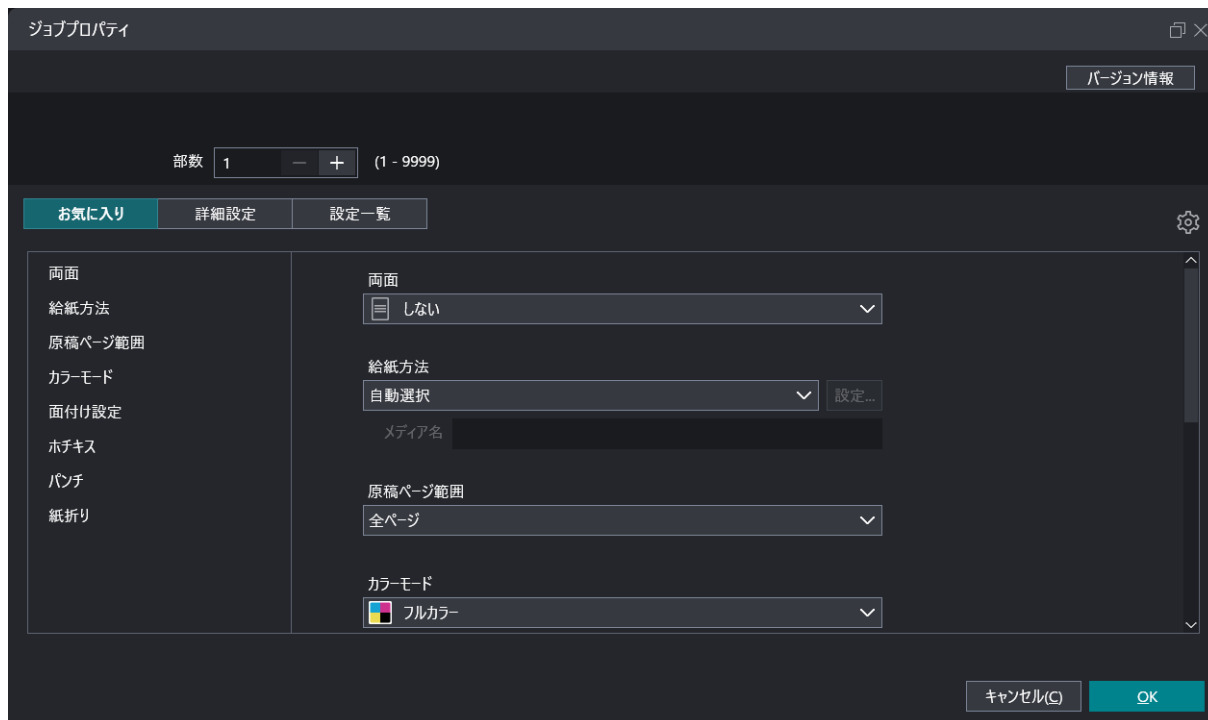
■ ジョブ名

通常は、自動で取得されます。ジョブの名称を指定するときは、クリックしたあと、[ジョブ名を入力する]を選択し、名称を入力します。

■ ジョブプロパティ

Print Stationと同様に、ジョブプロパティを設定できます。

クリックすると、プリントサーバーの最新情報（プロファイルなど）が取得されます。



68 参照

- プリンタードライバで設定できるジョブプロパティについては、『ジョブプロパティ編』の「9.1 各ダイアログボックスのジョブプロパティ」を参照してください。
- ジョブプロパティについては、『ジョブプロパティ編』の該当する箇所を参照してください。

■ プリントサーバーと通信できないとき

◦ Macクライアント

過去に接続したときの情報で、[ジョブプロパティ] 画面が表示されます。

◦ Windowsクライアント

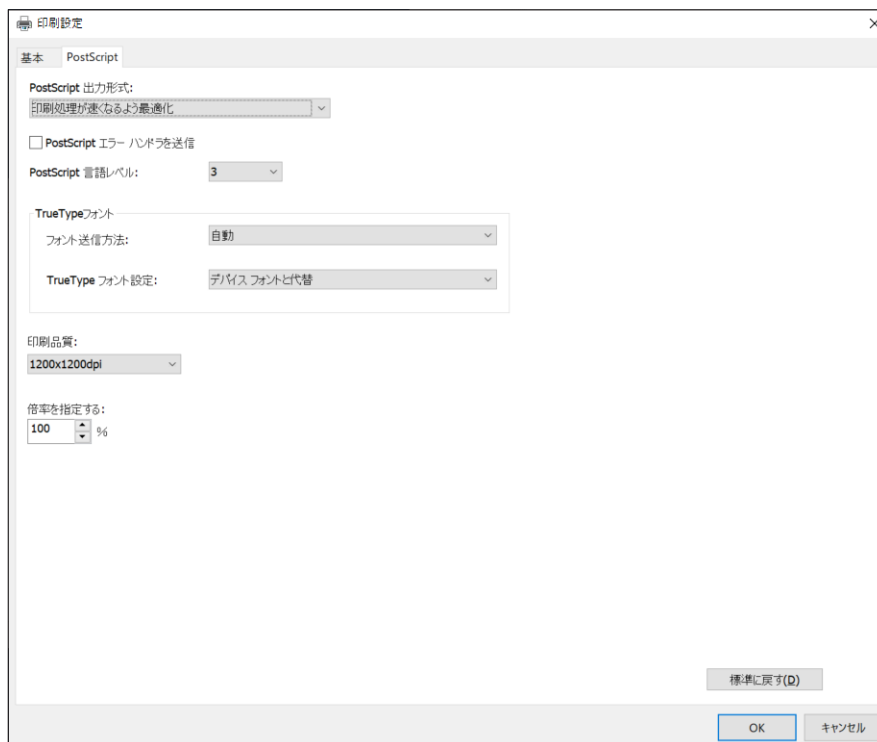
[ジョブプロパティ] 画面は表示されません。オフラインモードで起動してください。

68 参照

オフラインモードについては、「3.4 初期設定 (Windowsクライアント)」(P.24) を参照してください。

■ PostScript (Windowsクライアント)

PostScriptにかかわる設定ができます。



補足

- PostScriptの機能は、一般のプリンターと同じです。
- PDFプリンタードライバには表示されません。

■ 解像度の設定

プリントするときに、アプリケーションに通知する解像度を指定します。

◦ Macクライアント

設定項目のメニューの [プリンタの機能] で、[解像度] を設定します。

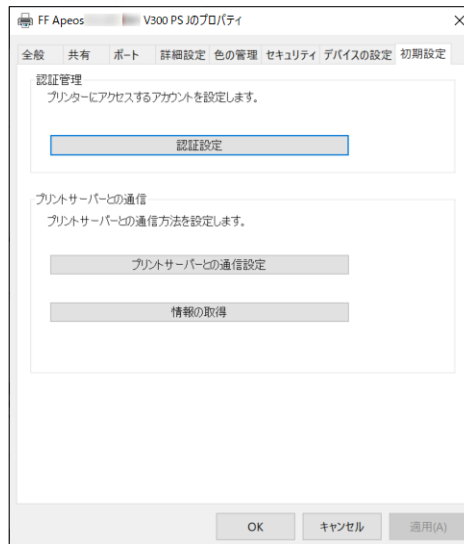
◦ Windowsクライアント

PSプリンタードライバでは [PostScript] タブ、PDFプリンタードライバでは [詳細設定] タブの [印刷品質] で設定します。

3.4 初期設定 (Windowsクライアント)

Windowsの標準機能として提供されるプリンタードライバーの機能のほかに、GP Controller独自の機能があります。

1. Windowsの [スタート] → [Windowsシステムツール] → [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンター] を表示させます。
2. プリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
3. [初期設定] タブをクリックします。

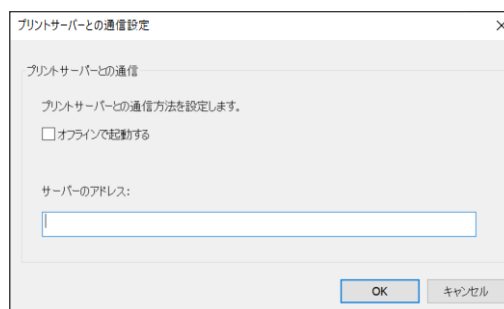


■ 認証設定

68 参照

認証については、『ジョブプロパティ編』の「3.2 セキュリティ」を参照してください。

■ プリントサーバーとの通信設定



○ オフラインで起動する

チェックを付けると、プリントサーバーとの通信ができなくても、過去に接続したときの情報で、ジョブプロパティが表示されます。

○ サーバーのアドレス

接続するプリントサーバーのIPアドレスを入力します。

■ 情報の取得

クリックすると、プリントサーバーの最新情報（プロファイルなど）が取得されます。取得された情報から、プリンター本体のオプション機能の情報がプリンタードライバーに反映されます。



ここで取得された情報が、次回オフラインで起動したときに使用されます。